

人間ドックを受けてがんを早く見つけましょう



国民の2人に1人が「がん」になり、3人に1人が「がん」で亡くなっています。がんは全国だけでなく広島県でも死亡原因第1位で、その中でも大腸がん、胃がん、肺がんが患者数・死亡数ともに多くを占めています。

がん検診の目的は、がんを早期発見し、適切な治療を行うことでがんによる死亡を減らすことです。がん治療は早期に始めるほど生存率が上がり、新型コロナウイルス流行中でも厚生労働省は「**がん検診などの必要な受診は、不要不急の外出にあたらぬ**」として受診を勧めています。

当院人間ドックで受診できるがん検診

- ・大腸がん検診 (便潜血検査)
- ・胃がん検診 (胃カメラ、胃バリウム検査)
- ・肺がん検診 (胸部X線検査)
- ・子宮頸がん検診 (内診、子宮頸部細胞診)
- ・乳がん検診 (乳房X線検査)

早期のがんは、自覚症状がほとんどないので、がん検診を定期的に受けることが重要です。

おすすめのオプション検査のご案内



- ・胸部CT検診
- ・すい臓がん検診
見つけるのが難しいすい臓がんをMRI検査と血液検査で判定します。後日医師から結果説明を行います。
- ・乳腺エコー (女性技師が行います)
- ・腫瘍マーカー (CEA、AFP、CA19-9、PSA、CA125)

ここがポイント！

早期に当院で精密検査ができるように取り組んでいます

便潜血検査で陽性だった場合

検診当日に精密検査（大腸カメラ）の予約をとることができます。

胃カメラで病変があった場合

医師が必要と判断した場合、検診当日に組織検査を受けることができます。

胃バリウム検査で異常があった場合

精密検査（胃カメラ）を電話予約できます。健康管理センターにお問い合わせください。

すい臓がん検診で異常があった場合

医師からの結果説明時に、精密検査の予約をとることができます。

がんは命にかかわる病気です。

早期発見、早期治療のために人間ドックを受けましょう

JA広島総合病院 健康管理センター

お申し込み・お問い合わせ先

(0829) 36-3111 (代表)

13時～16時 (土・日・祝は除く)

